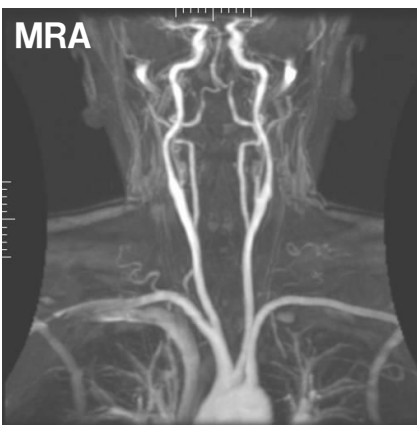
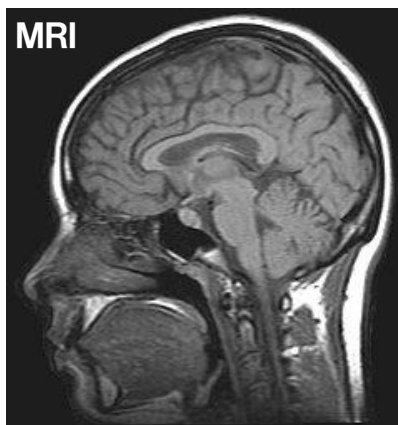


◆脳ドックの目的◆

脳ドックの目的は、無症状の方を対象に、MRIやMRA等の画像診断を主とする一連の検査によって、無症候・未発症の脳および脳血管の疾患あるいはその危険因子を発見し、それらの発症や進行を防止しようとするものです。主な発見の対象は以下の通りです。

1. 無症候性脳梗塞
2. 脳卒中の危険因子
3. 未破裂脳動脈瘤
4. 無症候性頭蓋内および頸部血管閉塞・狭窄
5. 高次脳機能障害
6. その他の機能的、器質的脳疾患

頭部（脳） MRI検査	放射線を使わず磁石の力で頭部（脳）の状態を調べます。 頭蓋内の断面を画像化して細胞の集まりである組織に異常がないかを調べることができる検査です。 脳腫瘍、脳梗塞、脳出血、脳幹部の病変など比較的大きな病変を視覚化することが可能です。
頭部（脳） MRA検査	放射線を使わず磁石の力で頭部（脳）の状態を調べます。 MRIを用いて頭部全体に張り巡らされている血管だけを描き出すことができる検査です。くも膜下出血の原因となる脳動脈瘤の有無について発生しやすい部分を中心に調べます。また、脳梗塞を引き起こすリスクのある動静脈奇形などについても調べます。



MRIとMRAの画像例だよ



▼脳ドックの注意事項▼

ペースメーカーを装着している方は、脳ドックを受けることが出来ません。
 その他、以下の項目に当てはまる方は、ドックを予約する際に必ず医療機関へ相談してください。

- ① 以前の手術や事故等で、金属が体内・体外にある方
 （人工弁、人工股関節、クリップ、ワイヤー、針治療 等）
- ② 心臓病や不整脈など、発作が起きる病気をお持ちの方
 （未治療者、コントロール不良の方）
- ③ 閉所恐怖症など、狭い場所が苦手な方
- ④ 歯インプラント・ブリッジ(マグネットタイプ)を装着の方
- ⑤ 刺青のある方(アート眉も含む)
- ⑥ 妊娠中またはその可能性がある方
- ⑦ 体動の強い方

上記以外にも、日用品、アクセサリ類を含め、MRI室への金属類の持ち込みは出来ません。

●がん検診について●

脳ドックにはがん検診等(肺・大腸・胃等)が含まれておりません。受診をご希望の方は、病院の個別がん検診で受ける(有料)か、集団健診にて受ける(無料)ことが可能です。
 集団健診で受ける場合、会場受付にて「脳ドックを受けた(受ける)ので、がん検診のみを受けたい」とお伝えください。